

成人図書室だより 9月号

京都市中央図書館成人図書室 平成30年9月1日発行



平成31年5月1日、元号が変わります。
今年度の「成人図書室だより」では、“平成ラストイヤー”と題して、平成に起こった様々な出来事や流行ったものなどをご紹介します。平成という時代を振り返ってみたいと思います。

今月の
テーマは…

災害



自然災害大国・日本。地震、台風、豪雨、竜巻、噴火、土砂災害…平成の時代にも、日本各地で様々な自然災害が起こり、甚大な被害をもたらしました。例えば、今年7月に起こった西日本豪雨などは記憶に新しいところです。

平成に起こった大災害といえばやはり、7年1月17日の「阪神・淡路大震災」と23年3月11日の「東日本大震災」という二つの大地震のことが思い起こされます。多くの尊い人命が失われ、未曾有の被害をもたらした大災害でした。

災害は、いつ起こるかわかりません。過去の災害を教訓にして、常日頃から災害への備えを忘れず、防災意識を高めていくことが、私たちに求められているのではないのでしょうか。

“災害”の本を一部ご紹介！



『震度7
何が生死を分けたのか
埋もれたデータ21年目の真実』

NHKスペシャル取材班/著
ベストセラーズ/2016年

阪神大震災における震災死の実態を、死体検案書をもとに「地震直後」「地震発生1時間後」「地震発生5時間後」の時間帯に分けて検証。家屋損傷など、別のデータと重ね、生死の分岐点を可視化する。NHK番組をもとに書籍化。



『東日本大震災
震災市長の手記
平成23年3月11日
14時46分発生』

立谷 秀清/著
近代消防社/2017年

東日本大震災発生24時間から、震災発生2週間、避難所、仮設住宅、復興期、放射能との闘いまでの記録と、著者である相馬市長・立谷秀清の記憶をもとに相馬市の震災対応をまとめた手記。

【参考資料】

「激動の平成史」 洋泉社/発行 (210.7/ゲ/大型本)

「防災 – 備えあれば憂いなし –」

9月1日は「防災の日」です。台風や地震、豪雨や竜巻など、災害はいつ何時、私たちの身近で起こるかわかりません。中央図書館にある、災害への備えに役立つ本や防災意識を高める本をご紹介します。備えあれば憂いなし、ですよ！



知っておきたい防災新常識大事典

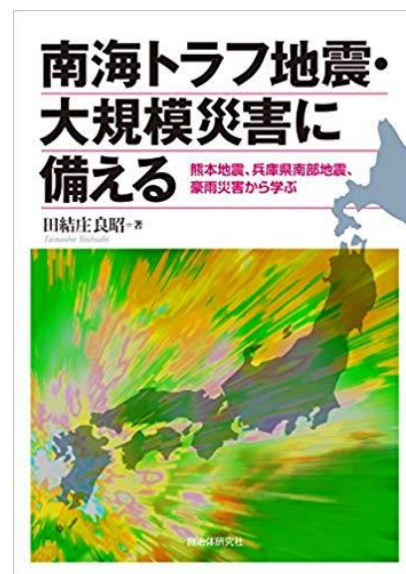
国崎 信江／監修
洋泉社 2015年

近年起こった大災害の経験を経て、日本の防災常識も刻々と変化している。自分、家族、そして地域を守るための最新防災知識と、本当に役立つ防災グッズを紹介する。とじ込みの「防災ハンドブック」付き。

南海トラフ地震・大規模災害に備える

田結庄 良昭／著
自治体研究社 2016年

熊本地震、兵庫県南部地震や各地の地震がどのようなものであったか、復旧過程や対策も含め、その被害実態を解説。さらには豪雨災害にも触れ、これら災害に対する自治体の対応についても詳細に述べる。



何が起きても命を守る防災減災 BOOK

ゆうゆう編集部／編
主婦の友社 2016年

いざというときのために今すぐ始めること、持ち出すものと備えるもの、大事な家族を守り抜く知恵、どこにいても命を守る行動…。即実行できる防災の知恵とアイデアを紹介する。災害の体験談も収録。チェック欄あり。

本気で取り組む災害食

奥田 和子／著

同時代社 2016年

地震大国・日本に住む全ての人に向けた、しっかり食べて生き延びる「災害食」推進の提言。熊本地震を振り返り、災害食の問題点と教訓を提起。災害食の選び方のポイント、備蓄のコツ、災害時の炊き出し準備等について解説する。



東日本大震災の教訓 津波から助かった人の話

村井 俊治／著 古今書院 2011年

いつかはわからないが、再びまた大震災は起こりうる。東日本大震災で起きた津波で九死に一生を得た生存者が、それぞれの状況の中でどのようにして判断をし、行動をしたかを参考に、子孫に向けての教訓をまとめる。

世界のどこでも生き残る

異常気象サバイバル術

トーマス・M・コスティジェン／編著

日経ナショナルジオグラフィック社 2017年

豪雨、大雪、土砂崩れ、洪水…。異常気象によって引き起こされる災害から身を守ろう！日ごろの備え、災害遭遇時の具体的な対処法、復旧の手順などを紹介。気象災害発生のおしきり、過去の事例等も掲載。チェックリストあり。



テーマ図書は、カウンター横の書棚に多数展示しています。お探しの図書が見当たらない場合は、お気軽に窓口までおたずねください。



2018年9月 読書の記録

日付	書名	著者名	メモ

「きょう いのち ほっとブック事業」

共催：京都市こころの健康増進センター
 展示期間：9月10日（月）～9月20日（木）



自殺予防週間（9月10日～16日）に合わせ、「こころやいのちの大切さ」や自殺対策関連の図書やパネルの展示、パンフレットの配布等を行います。

9月のミニ展示

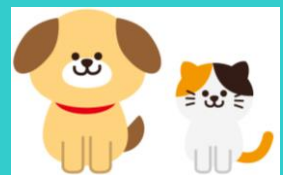
「月」

中秋の名月（今年は9月24日）に合わせて、月に関する本を中心に展示します。



「動物」

動物愛護週間（9月20日～26日）に合わせて、動物に関する本を展示します。



京都市中央図書館

〒604-8401 京都市中京区聚楽廻松下町9番地の2
 ☎075(802)3133

- 開館時間 平日9:30～20:30 土日祝9:30～17:00
- 休館日 毎週火曜日（火曜日が祝日の場合は翌平日）、年末年始